



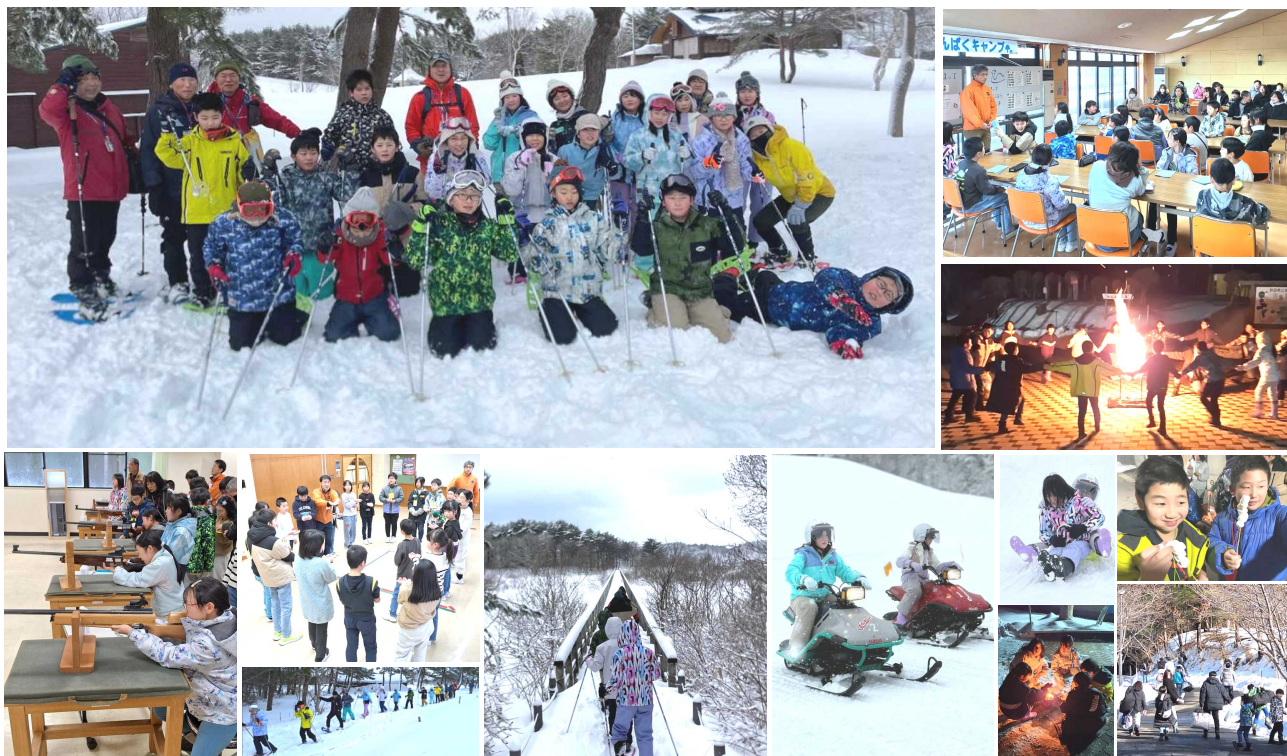
岩城少年自然の家だより

自然は友だち 青い海原 緑の山なみ

のべ利用者数 (1983年6月～2025年7月) **1,149,478** 名 12月の利用者数 **431** 名

秋田県立岩城少年自然の家
(ガンパル岩城) 2026. 1. 30

わんぱくキャンプ (冬)



生涯忘れない、冬の思い出づくりのお手伝い…

1月8日から、二泊三日の日程で「わんぱくキャンプ(冬)」を開催しました。

本事業は、当施設を代表する冬季人気事業です。20名の参加者の内、7割程度が当施設を利用した経験があり、リピーターの割合が高い事業です。

今回は、「ためして・きそって・ちかよって」をキーワードにして、冬の自然体験と集団生活を通じて、子どもたち一人一人の自律性や協働性を育むことを目的に開催しました。担当者は、降雪と熊出没の状況を確認すべく、二回現地に出向いて活動場所を確認しました。

担当者は「学校で・家庭で・地域で、自信にできたことを役立ててほしい。」という願いをもち、講師の先生方と共に冬山でしか体験できない活動を準備しました。参加した子どもたちの心に、生涯忘れ得ぬ思い出が残ったのであれば、これ以上無い幸いです。

子どもたちの振り返りの中に、このような記述がありましたのでご紹介します。

「これからの生活では、三日間で分かった『自分』を大切にしたいです。」

「皆と対決したり、協力したりしてめちゃくちゃ楽しかったです。会って数日しかたっていないけれど、家族みたいな感じがしました。」

学校とは異なる、当施設での体験をとおした学びが、子どもたちの輝く未来に生きて働く力となることを願いながら、これからも主催事業を計画してまいります。

ファミリーキャンプ（冬） ～「ほっこりと 手作りランチと流木工作」～



ここでしか体験できない、ほっこりする時間

今回のファミリーキャンプ（冬）は、手軽に楽しめる手作りランチや雪中スノーシュー体験、流木工作などにゆったりと向き合いながら、冬季のアウトドア体験を楽しむ中で家族の絆を深め、家族間での交流を図ることを目的に担当者が計画しました。

午前中は、「ランチ作り」を行いました。実際のキャンプでも活用できるアウトドアレシピとして、キャベツのスープやホットサンド、フルーツ飴と燻製を選定しました。シンプルなキャベツスープとホットサンドは最高の組み合わせで、フルーツ飴の甘さと相まって参加された方々の表情が笑顔になりました。

また今回は、大人向けのレシピとして「燻製」を紹介しました。段ボール燻製器を使用した燻製は、シンプルな調理法ですが時間がかかります。静かな冬景色の中で食材をじっくりスモークする内に、施設内には薫香がたちこめ、大人の雰囲気にあふれていました。

午後からは、スノーシューを使用した雪中散歩と流木工作を行いました。流木工作に取り組む参加者の方々は流木の個性を見極めながら、その流木にふさわしい飾り付けの自然物を選び出し、時間をかけて創造性あふれる作品を完成させました。参加者の方の作品は当施設のSNSで鑑賞できます。

冬季の間、当施設ではスノーシュー体験やわんぱくゲレンデソリ遊び体験が可能です。体験してみたい方がおりましたら、遠慮無くご相談ください。

2月の予定

受け入れ団体・施設予定等

勝平幼稚園	9日（月）	かんば認定こども園5歳児	18日（水）
亀田保育園	12日（木）	かんば認定こども園3歳児	20日（金）
かんば認定こども園4歳児	13日（金）	亀田保育園	20日（金）
子吉保育園	18日（水）	清徳幼稚園・保育園	26日（木）

<主催事業・出前講座>

ゆり支援学校	2日（月）	オープンデー	15日（日）
おとなの遠足（冬）	4日（水）	岩城小学校	17日（火）
木のおもちゃ館	8日（日）	日本酒講座② 酒蔵開放参加	21日（土）
日本酒講座①	14日（土）	キッズキャンプ	28日（土）



秋田県立岩城少年自然の家



FB



IG



HP



ガンバル
岩城



天寿酒造 大井将樹 講師

【少年自然の家で成人向け事業？】

2月14日・21日の土曜日に「日本酒講座」を開講します。「少年自然の家で、なぜ日本酒講座なのか？」と感じられたでしょうか。実は県条例により、少年自然の家でも成人向け事業を主催しています。今年度全国新酒鑑評会金賞受賞他、多数の最高賞を受賞している天寿酒造大井常務とご縁で「今更聞けない日本酒の基本」を聞く講座や酒蔵開放への参加を予定しています。日本最高水準の酒造りについての貴重なお話を聞く機会です。どうぞお楽しみに。